

# インフラ長寿命化基本計画に基づく行動計画の策定に関する整理

■一般廃棄物の処理施設を整備している市町村（一部事務組合及び広域連合等を含む）は平成28年度までに行動計画を策定する。

■行動計画の策定時点で把握可能な情報に基づき、対象施設の維持管理・更新等に係る中長期的なコストの見通しを明示する。

## 1. 対象施設の長寿命化計画に関する選択肢

- ①焼却灰の資源化や最終処分場の整備を行わずに溶融炉を廃止する場合は循環型社会形成推進交付金交付要綱の要件を満たさない（廃棄物処理法の基本方針に適合しない）ため焼却炉の長寿命化を自主財源により行うことになる。
- ②焼却炉と溶融炉の長寿命化を行う場合は交付金を利用できる。
- ③溶融炉の長寿命化を行わない場合は結果的に①と同じことになる。
- ④溶融炉の長寿命化を行った場合であっても更新までに事故や故障等により使用が困難になった場合は自主財源により溶融炉を更新するか補助金を返還して焼却炉の更新までは焼却炉のみを使用することになる。
- ⑤自主財源により最終処分場を整備すれば溶融炉を廃止しても焼却炉の長寿命化に当たって交付金を利用できる。
- ⑥溶融以外の方法で焼却灰の資源化を行えば溶融炉を廃止しても焼却炉の長寿命化に当たって交付金を利用できる。

以上により、6通りのコストの見通しを明示する必要がある。

## 2. 対象施設の更新計画に関する選択肢

- ①焼却灰の資源化や最終処分場の整備を行わずに焼却炉のみを更新する場合は自主財源により行うことになる。
- ②焼却炉と溶融炉を更新する場合は交付金を利用できる。
- ③溶融以外の方法で焼却灰の資源化を行うか最終処分場の整備を行えば焼却炉の更新に当たって交付金を利用できる。

以上により、4通り（③は2通りになる）のコストの見通しを明示する必要がある。

# 行動計画の選択肢の整理

## 1. 長寿命化計画

溶融炉を廃止して焼却炉だけを長寿命化	焼却炉	溶融炉	他の資源化	最終処分場
	○	×	×	×
	自主財源により焼却炉を長寿命化			
焼却炉と溶融炉を長寿命化	焼却炉	溶融炉	他の資源化	最終処分場
	○	○	×	×
	交付金を利用して焼却炉と溶融炉を長寿命化			
溶融炉の長寿命化を行わずに焼却炉だけを長寿命化	焼却炉	溶融炉	他の資源化	最終処分場
	○	○⇒×	×	×
	自主財源により焼却炉を長寿命化			
長寿命化した溶融炉が事故や故障で使用できなくなった場合	焼却炉	溶融炉	他の資源化	最終処分場
	○	○⇒△(×)	×	×
	自主財源により溶融炉を更新するか溶融炉を廃止して交付金を返還			
自主財源により最終処分場を整備して焼却炉を長寿命化	焼却炉	溶融炉	他の資源化	最終処分場
	○	×	×	○
	交付金を利用して焼却炉を長寿命化			
溶融以外の方法で焼却灰の資源化を行い焼却炉を長寿命化	焼却炉	溶融炉	他の資源化	最終処分場
	○	×	○	×
	交付金を利用して焼却炉を長寿命化			

## 2. 更新計画

焼却炉だけを更新	焼却炉	溶融炉	他の資源化	最終処分場
	○	×	×	×
	自主財源により焼却炉を更新			
焼却炉と溶融炉を更新	焼却炉	溶融炉	他の資源化	最終処分場
	○	○	×	×
	交付金を利用して焼却炉と溶融炉を更新			
最終処分場を整備して焼却炉を更新	焼却炉	溶融炉	他の資源化	最終処分場
	○	×	×	○
	交付金を利用して最終処分場の整備を行い焼却炉を更新			
溶融以外の方法で焼却灰の資源化を行い焼却炉を更新	焼却炉	溶融炉	他の資源化	最終処分場
	○	×	○	×
	交付金を利用して焼却炉を更新			